

JIS K5659 鋼構造物用耐候性塗料 A種 上塗り塗料 2級

弱溶剤アクリルシリコン樹脂塗料

F☆☆☆☆

Vシリコン#200スマイル

低汚染性

高耐久性

防カビ・防藻

高耐候性

隠ぺい性

商品ラインナップ

商品名	一般名称	容量	希釈剤	色	艶
Vシリコン#200スマイル上塗	弱溶剤アクリルシリコン樹脂塗料	15kgセット(主剤13.5kg・硬化剤1.5kg) 4kgセット(主剤3.6kg・硬化剤0.4kg)	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	各色	つや有り
Vシリコン#200スマイル中塗	弱溶剤アクリルシリコン樹脂塗料用中塗塗料	18kgセット(主剤16.2kg・硬化剤1.8kg) 4kgセット(主剤3.6kg・硬化剤0.4kg)	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	各色	つや消し

関連法規

Vシリコン#200スマイル上塗

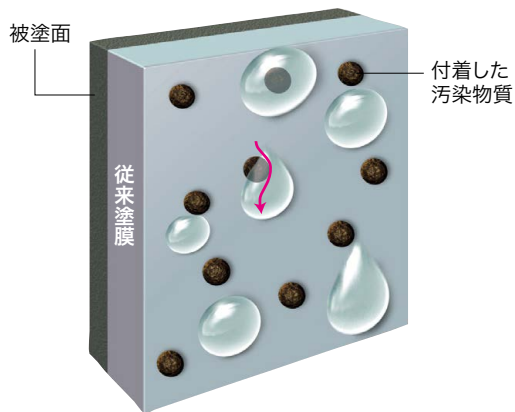
危険物表示	主剤・硬化剤：第4類第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

Vシリコン#200スマイル中塗

危険物表示	主剤：指定可燃物 硬化剤：第4類第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

低汚染性のメカニズム

従来塗料

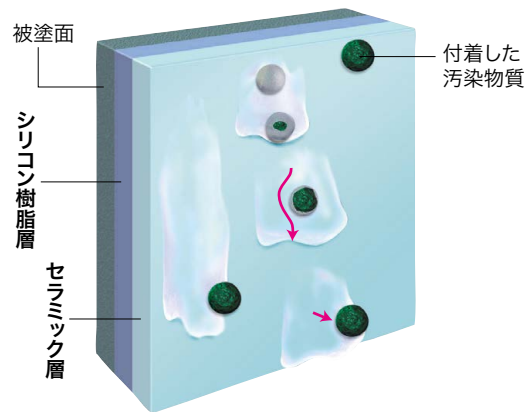


汚染物質は除去されない

塗膜表面が水になじまないため、汚染物質が付着したままになる

親水性が低いと汚れが取れにくい

Vシリコン#200スマイル上塗



汚染物質は除去される

汚染物質との間に水が入り込み、汚染物質を浮き上がらせる

親水性が高いと汚れが落ちやすい

大日本塗料株式会社

公共建築改修工事標準仕様書

鉄鋼面〔下地調整RB種、錆止め塗料塗りB種〕

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準膜厚(μm) 塗付け量(kg/m ² /回)	標準工程 間隔時間(20℃)
下地調整	1. ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しづらい弱な部分、錆等を除去し、活膜は残す。 2. 素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。 3. 既存塗膜を除去した範囲を溶剤ぶき。 4. 全面を平らに研磨し、研磨かす等を除去する。(研磨紙P120～220)						
錆止め塗料塗り (下塗り1回目)	エポオールスマイル	赤さび色 グレー ライトグレー Dホワイト	主剤90： 硬化剤10	0～10	刷毛 ローラー	40	【注1】 24時間以上 7日以内
				0～10	スプレー	0.14	
錆止め塗料塗り (下塗り2回目)	エポオールスマイル	赤さび色 グレー ライトグレー Dホワイト	主剤90： 硬化剤10	0～10	刷毛 ローラー	40	【注1】 24時間以上 7日以内
				0～10	スプレー	0.14	
工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	標準工程 間隔時間(20℃)
研磨紙ざり	研磨紙P120～220					-	清掃後
中塗り	Vシリコン#200スマイル中塗	各色	主剤90： 硬化剤10	5～10	刷毛 ローラー	0.14	【注1】 24時間以上 7日以内
				5～15	スプレー		
上塗り	Vシリコン#200スマイル上塗	各色	主剤90： 硬化剤10	5～10	刷毛 ローラー	0.10	【注2】 72時間以上
				5～15	スプレー		

注意事項
*上記塗付け量は、国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版に掲載されている数値です。そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
*標準工程間隔時間は、建築工事監理指針に基づいた数値です。
【注1】工程間隔時間が7日を超える場合は、塗膜が薄くならないように全面軽く研磨紙ざりを行う。 【注2】標準最終養生時間を示す。
*商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照下さい。

亜鉛めっき面〔下地調整RB種〕

＜亜鉛めっき面には下塗りとして「タイエンダー下塗」も代用可能です。詳細はお問い合わせ下さい。＞

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準膜厚(μm) 塗付け量(kg/m ² /回)	標準工程 間隔時間(20℃)
下地調整	1. ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しづらい弱な部分、錆等を除去し、活膜は残す。 2. 素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。 3. 溶剤ぶき。 4. 全面を平らに研磨し、研磨かす等を除去する。(研磨紙P240～320)						
錆止め塗料塗り	エポティ	グレー ライトグレー Dホワイト	主剤90： 硬化剤10	0～5	刷毛 ローラー	40	【注1】 24時間以上 7日以内
				0～10	スプレー	0.14	
工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	標準工程 間隔時間(20℃)
研磨紙ざり	研磨紙P120～220					-	清掃後
中塗り	Vシリコン#200スマイル中塗	各色	主剤90： 硬化剤10	5～10	刷毛 ローラー	0.14	【注1】 24時間以上 7日以内
				5～15	スプレー		
上塗り	Vシリコン#200スマイル上塗	各色	主剤90： 硬化剤10	5～10	刷毛 ローラー	0.10	【注2】 72時間以上
				5～15	スプレー		

注意事項
*上記塗付け量は、国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版に掲載されている数値です。そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
*標準工程間隔時間は、建築工事監理指針に基づいた数値です。
【注1】工程間隔時間が7日を超える場合は、塗膜が薄くならないように全面軽く研磨紙ざりを行う。 【注2】標準最終養生時間を示す。
*商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照下さい。

施工上の注意

- ①塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。

②屋外での貯蔵は避けて下さい。

③チョーキング面は、高圧洗浄機[15MPa(150kg/cm²以上)]で念入りに水洗いし、劣化塗膜や粉化物を除去して下さい。

④旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧洗浄機やサンダー、ワイヤブラシ、皮スキ、ケレン棒などで完全に除去してから塗装して下さい。除去が不十分な場合、塗膜はく離の原因になります。

⑤油、ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので完全に除去して下さい。

⑥塗り替え工事の際、下地の浮きは事前に樹脂注入を行って下さい。

⑦塗装場所での気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場所、また換気の悪い場所での塗装は避けて下さい。

⑧降雨、降雪のおそれのある場合は塗装は避けて下さい。

⑨塗装面が湿っている場合、塗膜はく離や硬化不良の原因となりますので塗装前に塗装面の確認を行って下さい。

⑩塗装後、乾燥不十分な状態での降雨、結露、高湿度などによる影響は、白化やシミとして残る場合があります。

⑪飛散防止のため養生は十分に行って下さい。

⑫希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。また希釈し過ぎないようにご注意ください。希釈し過ぎた場合、ダレや隠れない不良、仕上がりが不良などの原因になります。
- ⑬Vシリコン#200スマイルには、ラッカーシンナー、ラッカーリターダーなどアルコール系溶剤が入っているシンナーを使用しないで下さい。

⑭冬期など乾燥が遅れる場合、Vシリコン#200スマイルの希釈には塗料用シンナーA、又はエナメルシンナー#220を使用して下さい。

⑮Vシリコン#200スマイルは、主剤と硬化剤を混合して使用する二液形塗料です。混合比率、可使用時間などはカタログ、単品説明書(DK SYSTEM)を参照し、正しく使用して下さい。

⑯主剤と硬化剤を混合した場合は反応が進むにつれて硬化するため、一度に多量の調合は避けて下さい。なお調合したものは20℃の場合8時間以内に使い切ってください。

⑰硬化剤は空気中の水分と反応するため、絶えず密閉し冷暗所に貯蔵して下さい。

⑱硬化に時間がかかる場合があるため、カウンター、棚、床などへの塗装については、十分に乾燥時間をとるなどの注意をして下さい。乾燥が不十分な場合は、付着などの不具合が起こります。

⑲Vシリコン#200スマイルを直接、塩化ゴム系塗料の上には塗装できません。

⑳使用後は直ちに刷毛、スプレーガンなどの塗装器具類を十分に洗浄して下さい。一度乾燥すると溶剤に溶けなくなります。

㉑塗膜性能を十分に発揮させるためにも、塗付け量を守って下さい。

㉒汚れや傷などで塗料が必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取っておき同一塗料、同一方法で補修塗装を行って下さい。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 取扱い上の注意

1.火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。

2.塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。

3.取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。

有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。

4.取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。

5.塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。

6.よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。

7.子供の手の届かないところに保管して下さい。

8.捨てるときは、産業廃棄物として処分して下さい。

9.本来の用途以外に使用しないで下さい。

10.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置

1.火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。

2.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

3.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

4.皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。

5.蒸気、ガス等を吸込んだり気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。

6.容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- ※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- 仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (斎喜センタービル)
- 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
- 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
- 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール0120-98-1716 ^{いーないろ} https://www.dnt.co.jp/